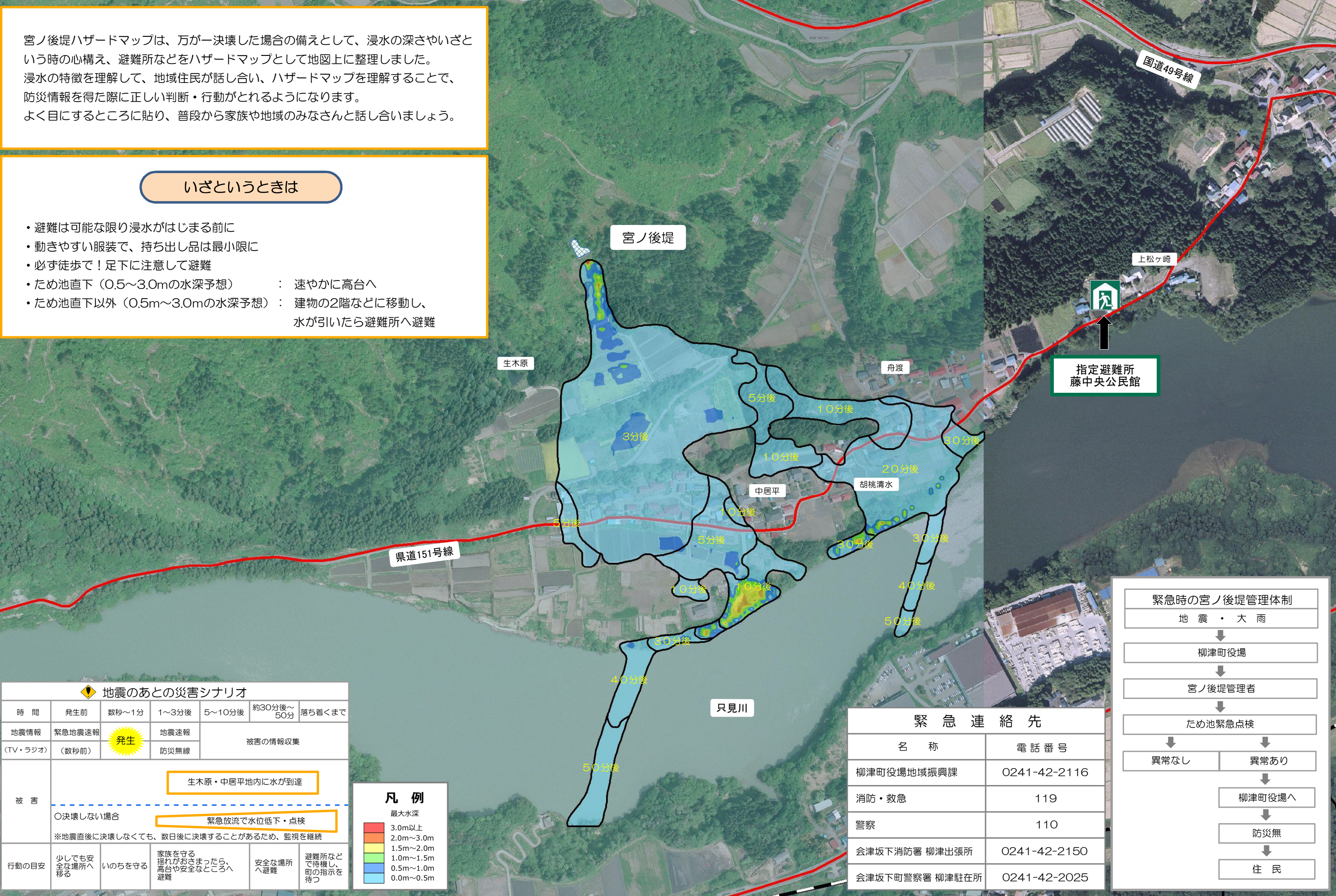


宮ノ後堤 ハザードマップ

宮ノ後堤ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域のみなさんと話し合いましょう。

いざというときは

- 避難は可能な限り浸水がはじまる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ため池直下（0.5～3.0mの水深予想）：速やかに高台へ
- ため池直下以外（0.5m～3.0mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難



地震のあとの災害シナリオ

時 間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報	緊急地震速報		地震速報	被害の情報収集		
(TV・ラジオ)	(数秒前)		防災無線			
被 害	生木原・中居平地内に水が到達					
	○決壊しない場合 緊急放流で水位低下・点検					
	※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続					
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る 揺れがおさまったら、高台や安全なところへ避難	安全な場所へ避難	避難所などで待機し、町の指示を待つ	

凡 例

最大水深

3.0m以上

2.0m～3.0m

1.5m～2.0m

1.0m～1.5m

0.5m～1.0m

0.0m～0.5m

緊急連絡先

名 称	電 話 番 号
柳津町役場地域振興課	0241-42-2116
消防・救急	119
警察	110
会津坂下消防署 柳津出張所	0241-42-2150
会津坂下町警察署 柳津駐在所	0241-42-2025

緊急時の宮ノ後堤管理体制

